

独立行政法人労働者健康安全機構 釧路ろうさい病院

地域医療連携総合センター だより

2016
No.30



INDEX

1. 臓器移植について
2. インフォメーション

発行：2016.7 釧路労災病院地域医療連携総合センター

理念：最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します。

■当院は地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、エイズ治療中核拠点病院です。

臓器移植について 院内移植コーディネーター MSW 伊藤 慶洋

臓器移植は、病気や事故によって臓器（心臓や肝臓など）が機能しなくなった場合に、他の人の健康な臓器を移植して機能を回復させる医療です。健康な家族からの肺・肝臓や腎臓等の部分提供による生体移植や亡くなられた方（脳死後または心停止した死後）からの臓器提供による移植（図1）移植できる臓器（図2）は心臓、肺、肝臓、腎臓、膵臓、小腸、及び眼球（角膜）です。今、わたしたち一人ひとりが臓器提供について考え、家族と話し合い、自分の臓器提供に関する意思表示をしておく事が求められています。

臓器提供の意思表示は、「提供する」という意思だけでなく、「提供しない」という意思も等しく尊重されます。（図3）もしもの時のために家族で移植医療（臓器提供）について話し合う機会を持つことが大切です。

（図1）

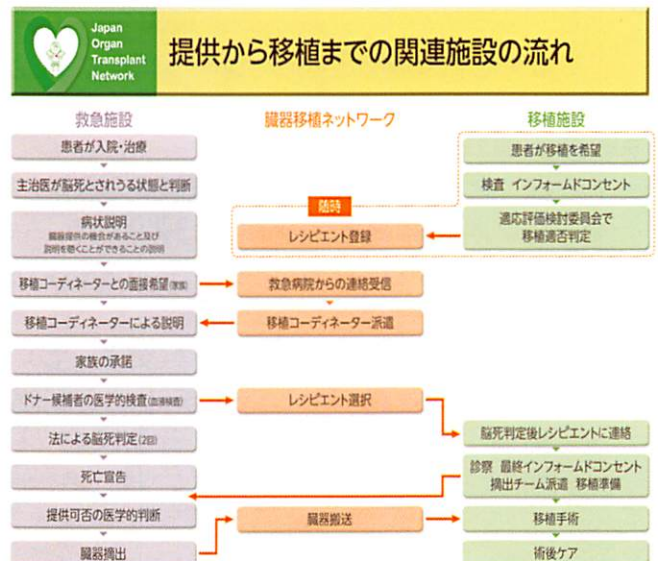
（図3）



（図2）



（図4）



院内移植コーディネーターとは.....

臓器提供者（ドナー）発生時（図4）に、医療スタッフとして病院に勤務しながら、臓器提供に関する詳しい情報提供を行うとともに院内での調整や家族の意見を尊重しながら最終的な意思決定まで支援する役割を担います。

当院では、遊佐中央検査部主任、雪田看護師長、金子心理判定員、伊藤ソーシャルワーカーが担当しています。

移植希望登録者統計

(図5)

2016年2月29日現在



臓器提供件数の年次推移

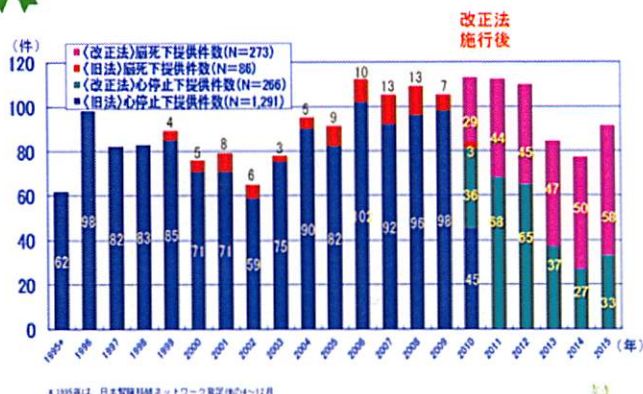
(図6)

<全国>

希望登録者数	
心臓	478
肺	306
肝臓	380
腎臓	12,849
膵臓	203
小腸	4

内、心肺同時	5
内、心肺同時	5
内、肝腎同時	15
内、肝小腸同時	0
内、肝腎同時	15
内、膵腎同時	152
内、膵腎同時	152
内、肝小腸同時	0

※ 各臓器の移植希望者数には、多臓器同時移植希望者を含む



JOT NW

(図7)

当院の臓器移植意思表示カード所持・意思表示者

平成27年5月～平成28年3月

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院患者数	650	763	758	783	679	717	687	662	730	758	766	7,953
カード所持 意思表示 件数	5	7	12	10	8	8	7	8	8	7	7	87
所持率(%)	0.77	0.92	1.58	1.28	1.18	1.12	1.02	1.21	1.10	0.92	0.91	1.09

釧根地区において院内移植コーディネーターを設置している施設は、当院のほか市立釧路総合病院、釧路赤十字病院、市立根室病院の4施設しかありません。当院は脳死後の臓器提供も可能な施設ですが、臓器提供については手術室のある病院であれば心停止下の提供は可能ですし、眼球の場合は病院であればどこでも可能となりますので、是非とも多くの医療従事者の方に関心を持っていただきたいと思います。

上記表(図5～図7)のとおり、臓器提供を希望する方の数に比べ、カード所持・意思表示している方はごく僅かです。10月は臓器移植推進月間となっており、当院でも宣伝ポスターの掲示や、意思表示カードの紹介、グリーンリボンツリーの掲示を行うなど、少しでも関心を持ってもらうよう啓蒙活動を展開しています。また、日常より院内研修も行い、最新情報の共有や知識向上を目指しております。

このほか、臓器移植に関するご相談等ございましたら、お気軽にご連絡ください。

インフォメーション

◆医療講演会◆

1 日 時：平成28年7月6日(水) 18時～19時
場 所：釧路労災病院 3階講堂
講 演：「リハビリテーションの視点から見た認知症診療」

2 日 時：平成28年7月23日(土) 13時～15時(会場12時30分)
場 所：釧路プリンスホテル 2階鶴の間
講演①：「本邦・北海道の移植医療 Update」
講演②：「ハイリスク症例における治療前のコミュニケーションについて」